

PRESS RELEASE

CGM マーケティング、カリスマ美容家 IKKO コミュニケーションサイト

「IKKO Style」内にリアルタイムつぶやき集約ページを開設

～ 「twitvideo」を活用し、コミュニケーションページを制作プロデュース ～

株式会社CGMマーケティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:林 郁、以下:CGMM)は、美容家 IKKO のコミュニケーションサイト『IKKO Style』(URL:<http://ikkostyle.jp>)内に株式会社 DG モバイル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:林 郁、以下:DGMM)が提供する「Twitter」と連携する動画・静止画共有サービス「twitvideo」(URL: <http://twitvideo.jp>)を活用した新たなつぶやき集約ページを開設しました。

今回新設されたコミュニケーションページは、IKKO 自身(twitter アカウント:@LOVE_IKKO)の芸能活動や美容・コスメ関連情報やプライベートなつぶやき、IKKO マネジメントのつぶやきも同じタイムライン上に掲載すると共に、「twitvideo」にてアップロードされたビジュアルや動画のサムネイルも同一ページ上に表示できるようになり、IKKO の日々の活動をリアルタイムで発信していくことが可能となりました。

Twitter を活用しファンとの双方向のコミュニケーション機能となる「コミュニティ」と、芸能活動や美容・コスメ関連情報、またプライベートな内容をブログで情報発信する「インフォメーション」といった IKKO を中心とした様々な情報が、1つのタイムラインに沿って表示されるこのコミュニケーションサイトでの活動を通して、幅広い女性層に向け、美のカリスマと呼ばれる IKKO の美容ノウハウと、幼少期から抱えていたコンプレックスを乗り越える事により身に着けた生き方学を、幅広くユーザーの皆様に伝えていきたいと考えております。

尚、CGM マーケティングでは、今後もコンテンツホルダーに対しユーザーとのより良いリレーションシップを構築するために、CGM(Consumer Generated Media)を活用したマーケティング活動を推進してまいります。



PRESS RELEASE

【IKKOとは】

本名 豊田一幸

1962年1月20日生 福岡県出身 A型

高級美容室「髪結処サワイイ」で8年間修業の後、ヘアメイクアップアーティストを目指して独立。数々の雑誌の表紙をはじめ、テレビCM、舞台等のヘアメイクを通してIKKO流「女優メイク」を確立し、絶大な信頼を獲得。幼少期から抱えていたコンプレックスを乗り越える事により、生き方を身につけ、世間から多大なる共感を得る。

現在は、美容家として活躍する傍ら、そのセンスを活かして振袖をはじめ様々な商品開発、執筆や講演、音楽活動などにとどまらず、プロデューサーとしても活躍の場を広げている。さらに、韓国観光名誉広報大使に任命される等数々の賞を韓国で受賞し、活躍の場は海外にまで広がっている。

2009年10月には「脱・コンプレックス」(世界文化社)をはじめ、20万部を超えるIKKO女の法則など数々のヒット著書を生み出している。

日本テレビ「魔女たちの22時」(毎火曜日 22:00~)出演中。

【株式会社CGMマーケティング】

株式会社デジタルガレージ、株式会社電通、株式会社サイバー・コミュニケーションズ、株式会社アサツー ディ・ケイの4社による共同出資会社。Twitter 公式ナビゲーションサイト、「ツイナビ」(<http://twinavi.jp/>)を運営。

【twitvideo について】

twitvideo (<http://twitvideo.jp>)は、株式会社デジタルガレージ 100%子会社の株式会社 DG モバイル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:林 郁、以下 DGM)が提供する動画・画像・位置情報などのコンテンツを付加して PC および携帯電話などから「Twitter」と同時に投稿することを可能にした動画・静止画を共有できるサービスです。

【「Twitter」について】

Twitterは、「What's Happening?」(いまどうしてる?)というシンプルな問いかけに140文字以内で答えることによって、さまざまなユーザー同士がつながるコミュニケーション・ツールです。投稿したメッセージは、自分を「フォロー」しているユーザーにリアルタイムで届きます。日常的ななにげないやりとりから、企業によるプロモーションへの活用に至るまで、Twitterの使い方はさまざまです。メッセージのやりとりには、Webサイトだけでなく、パソコンで動く各種の専用のクライアント・ソフトウェアや携帯電話を使えるなど、コミュニケーション・ツールとして自由度が高いという特徴があります。

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社 CGM マーケティング 津田一成、六本木冬樹
電話: 03-6367-1200 メール: adsales@cgmm.co.jp